

三防設通信No29は、新型コロナウイルスの影響による活動自粛で、十分な記事が掲載できないため縮小版でお届けいたします。

■ **ご挨拶**

**NPO法人 三重県防犯設備協会**  
**理事長 藤村 喜成**

7月21日2279名の三重県過去最多のコロナ感染者数を更新し第7波が懸念される事態となっています。とは言えまだまだ終わらないコロナ禍での暮らしを世の中が受け入れ、これがシン・日常と意識され浸透しつつあるように思いましたが、2月24日のロシアのウクライナ侵攻、7月8日安倍晋三元総理大臣殺害事件など大きな程度はあれ我々日本人の安全常識を覆すことが立て続けに起こりました。確実に刑法犯認知件数は減少しているにもかかわらず、安心感の醸成というよりは何らかの不安感が先立つ状況を感じます。一方、7月10日の参議院議員選挙において、NHK党「ガーシー」当選で選挙活動方法や投票者意識の革命的な変化を目の当たりにし、選挙のことだけでなく日常取り巻く全ての範囲で、今までの手法常識が通用しない大きな構造変化が起きつつあることを認めざるを得ません。三防設の安全安心を構築すべく事業の推進について、もっと時代に合った情報発信のチャンネルはないのか、世間のリスク認識の変化にアップデートしているのか自問しながら進めて参りたいと考えております。

■ **協会の活動内容**

**1. 令和4年定時総会・スキルアップ研修会開催**



定時総会の模様



スキルアップ研修会

令和4年5月26日津市センターパレス中央公民館会議室にて令和4年度定時総会と事業報告および、スキルアップ研修会が開催されました。今回の定時総会は、発生が継続している新型コロナと懇親会中止で参加者が少ないことが予測されたことなどで来賓のご臨席を取止めての開催となりました。

会合は正会員、個人会員、賛助会員の他、三重県、三重県警察本部、愛知県セルフガード協会

から出席いただきました。

第1部の総会では、令和3年度の事業・会計報告ならびに令和4年度の事業計画・収支予算など各議案の審議が行われ原案通り承認されました。

第2部の報告会では、藤村理事長から令和3年度の事業報告と4年度の取組みについて報告され、続いて加藤理事から防犯優良戸建住宅認定制度について、今までの推進状況と今後の課題について報告が行われました。

第3部のスキルアップ研修会は、パナソニックコネクト株式会社の永田万美子様から「IoT時代の防犯カメラシステム」のテーマで1時間、進化した最新の防犯カメラシステムの新機能を中心に講演いただきました。

また出席いただいた方には、日防設作成の最新版「出入口のセキュリティガイド」、「防犯カメラシステム」と防犯設備士のご案内を添えて贈呈いたしました。

(加藤理事記)



三重県の安全・安心まちづくり

NPO法人

三重県防犯設備協会



<http://www.miebouhan.com/>

## 2. 防犯優良戸建住宅認定制度 第2号物件認定

昨年3月にスタートした防犯優良戸建認定制度の申請物件第2号が令和4年3月16日に申請され設計審査を経て3月26日に現地審査に合格、認定されました。

この物件は、積水ハウス様の設計・施工によるK様邸となります。閑静な住宅街にある2階建ての戸建住宅ですべての窓はCPガラスを使用、玄関はCP仕様のパッシブキー（電気錠を電子キーでワンタッチ開錠）を採用、駐車場にはセンサーライトを設置するなど十分な防犯対策が講じられています。現在、昨年3月から普及期間を延長して令和5年2月末まで認定手数料を50%OFFに設定、第33銀行の住宅ローン金利優遇とあわせてさらに制度のメリットの拡充、制度の認知度向上に注力して参ります。また、既築物件の高齢者住宅への取組みも進めて参ります。



## 2. 防犯優良アパート四日市「鶉の森」認定証交付式

～四日市市 初の新築認定、認定証交付式を3月10日に実施～



認定証交付式



積水シャーメゾン(アズポート鶉の森)

令和4年3月10日、四日市市内で初の防犯優良アパート（防犯優良賃貸マンション）新築認定を記念し「アズポート鶉の森」認定証交付式を完成直後の建物エントランス横スペースを会場に、オーナー、建築関係者にお集まりいただき、実施いたしました。

三重県防犯協会連合会遠村専務理事より主催者挨拶を申し上げ、三重県警生活安全企画課高濱課長補佐に祝辞をいただきました。

引きつづき、遠村専務理事より建築主の勢州建設伊藤社長に認定証・認定プレート交付、最後に関係者一同の記念撮影が行われ無事終了しました。

中日新聞社からも来場され関係者へのインタビューによる取材で翌日の地方版に記事が掲載され、防犯優良アパート認定制度の認知度アップにおおいに貢献できたと考えます。

開催におきましては、積水ハウス株式会社様に多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。

（藤村理事長記）

## 3. 年賀寄付金配分事業今年度の予定

令和2年度より協会では、日本郵便年賀寄付金配分事業のうち「青少年の健全な育成のための社会教育を行う事業」に取り組んでおります。

令和2年度は津市立南が丘小学校の通学路安全調査及び通学路危険個所調査と3学年児童100名に防犯教室を開催、令和3年度は津市立西が丘小学校の通学路安全調査及び通学路危険個所調査を実施いたしました。

実施に当たっては、学校関係者、津市教育委員会、PTA、三重県警察、県防連の皆さま方のご協力をいただきました。

今年度は、全国地域安全運動の一環として、津市藤水小学校の通学路の安全点検調査及び安全講習会の実施を以下の通り予定しております。

- 1) 通学時間帯の通学路安全調査及び通学路危険個所調査（令和4年10月予定）
- 2) 夜間の危険個所調査および照度調査（令和4年11月予定）
- 3) 安全講習会の実施（令和5年1月予定）

会員の皆様方に於かれましては、本年度も本事業に是非ともご協力賜りたく宜しくお願い申し上げます。

（楠副理事長記）

## ■ 今後の活動計画

1. 防犯優良戸建住宅認定制度の運用
2. 防犯優良アパート認定制度の運用
3. 防犯優良マンション認定制度の運用
4. 日本郵便年賀寄付金事業の推進(学童の安全対策)
5. 第三者検証事業の運営
6. 県・県警と連携した防犯講習会開催
7. 防犯スペシャリスト制度の運用
8. 全国地域安全運動への協賛
9. 防犯優良駐車場の調査・研究

## ■ 関連行事・イベント・その他

### 1. 日防設「第6回地域連絡会議」に出席



地域連絡会の模様

新型コロナウイルスの影響で中断されていた地域連絡会議が3年ぶりに7月8日東京芝の機械振興会館で開催され加藤が参加しました。この地域連絡会議は、地域協会共通の課題を検討、情報の共有を図るため平成29年からスタートしたものです。

当日、会場参加15協会20名、オンラインで11協会が参加しました。はじめに片岡代表理事から3年ぶりに開催でき、参加いただいた皆様に感謝する。コロナ下で活動できなかつたと思うが、その中で実施でき

きた活動を皆様と共有したい。防犯設備士の仲間を増やす活動として広報分科会を立ち上げたのでうまく活用して行きたいとのご挨拶がありました。

続いて日防設から防犯設備士資格の更新の実施計画について、防犯優良住宅分科会の昨年の取組みと今後の推進について報告がありました。

日防設からの報告に続き10地域協会から推進状況の報告があり、三防設からは日本郵便年賀寄付金事業「不審者の犯罪被害から子どもを守るための安全講習事業」について2年に亘って実施した津市南が丘、西が丘小の取組みについて発表しました。

千葉からは大手ハウスメーカーから防犯カメラのメンテ一括受注、京都からは日防設の費用助成を受けて作成した「防犯豆知識」のチラシなどユニークな取り組みが紹介されました。

(加藤理事記)

### 2. 令和4年度第1回 犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり推進会議

令和4年6月27日津庁舎6階会議室において三重県の令和4年度第1回「犯罪のない安全で安心な三重のまちづくり推進会議」が開催されました。

任期満了に伴い、会長・副会長選任が起案され、四日市大学 岩崎恭典学長が会長に任命、災害ボランティアネットワーク鈴鹿、南部美智代理理事長が副会長に再任となり、また、18年間会長をつとめられた三重短期大学、上野達彦名誉教授が顧問にそれぞれ就任されました。

上野先生には引き続き顧問として、推進会議に意見をいただきます。

令和4年度は「事業者との連携強化」の重点取組について協議がなされました。

「犯罪や交通事故のない、安全で安心な三重」を実現するため「県民」「県、市町」と並ぶアクションの主体として「事業者」が位置付けられます。

少子高齢化、人口減少等により防犯活動の担い手不足に悩む地域にとって、地域密着事業者の防犯活動へ参画することは持続的な防犯活動に効果的であり、事業者にとっても地域社会・住民からの信頼獲得や企業のブランド向上につながる地域貢献活動そのものであり、双方にとって非常に有益なものと考えられます。

事業者の地域防犯活動に積極的に参加しやすい環境を整備し、地域防犯力の底上げや自主防犯活動の活性化につなげることをめざす内容となります。

具体的には、「安全・安心な三重のまちづくり防犯サポート事業者登録制度(仮称)」を運用開始し、

登録事業者の増強と活動支援を策定していくこととなります。  
三防設として事業者の観点から、意見を出して、協力していきたいと思います。

(藤村理事長記)

### 3. 愛知県セルガード協会第21回総会に参加

令和4年6月2日KKRホテル名古屋において愛知県セルフガード協会第21回総会が開催され、来賓として藤村が出席いたしました。

愛知県警察本部生活安全部田中浩部長より、「認知件数は減少傾向であるが、空き巣忍び込みはまだまだ多く、全国上位である。自分で守る、みんなで守るといった防犯の意識付けを強化していきたい」とご挨拶いただきました。

総会においては、議案審議がなされ、市川周作会長をはじめ役員12名の改選が承認可決されました。

総会後の講演は、富山県防犯設備協会事務局長の高嶋郁（たかしまかおる）事務局長による「富山県の防犯指針と犯罪抑止の3要素」のテーマで、富山県防犯設備協会の県との取り組みが報告されました。

県への働きかけ、指針への防犯設備士の関わり合いなど三防設としても参考にさせていただきたいと思えます。

情報交換の場でもある、懇親会は新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、残念ながら見送りになりました。

(藤村理事長記)

### 4. 三重県建築士会の総会に出席

令和4年5月28日、アスト津において三重県建築士会令和4年度通常総会が開催されました。

今回は三重県建築士会とは防犯優良アパート、マンションの共同認定機関として連携しており、会員として参加させていただきました。

総会においては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、出席者も会員に限定しスピーディな議事進行が行われました。

議事についてすべて承認可決され、役員改選で再任の伊藤公智会長はじめ25名の役員体制で令和4年度事業がスタート、式典では恒例の綱領唱和が全員で行われ、表彰贈呈等が行われました。

(藤村理事長記)

#### ■ 県防連発行の「防犯みえ」春号を同封

三重県下全所帯へ回覧されます、春号には防犯優良住宅認定制度の紹介を掲載いただいております。

#### ■ 会員動向



新理事プロフィール紹介

松岡 秀典 NPO法人 三重県防犯設備協会 理事

勤務先 美和ロック株式会社 伊勢工場

電話 0570 (01) 3069

E-mail hmatsuoka@miwa-lock.co.jp/

「安心・安全なまちづくり」にCP製品やセキュリティ製品で貢献ができるように、また防犯設備協会の活動を通じて皆様のお役に立てるように努めます。

#### ■ 事務局からのご連絡

・次回発行予定 三防設通信は第30号を2022年8月にお届けの予定です。

編集責任者 NPO法人 三重県防犯設備協会 〒514-0131 三重県津市あのかつ台4-7-7 (三重電業(株)内)

TEL 059-232-0303 FAX 059-232-5586